

第 2 回医療従事者確保・へき地医療・在宅医療WG会議などにおける主な議論について

(開催日 5 月 30 日 (火))

○医療従事者確保 (歯科医師)

主 な 議 論

1 病院に勤務する歯科医師の充実について

誤嚥性肺炎の防止、摂食嚥下機能の維持向上、周術期の口腔機能管理を行うことでの経口摂取による早期退院支援等の観点から、論点に挙げた病院に勤務する歯科医師の充実について概ね了承する意見が出された。

⇒資料 4-2 1 ページ

「第 2 施策の展開」の「1 専門分野に携わる歯科医師の確保と育成」の 1 番目の○に記載

2 第 3 回保健医療計画策定委員会

健康長寿世界一を保つためには、歯科医療の充実・連携強化や、管理栄養士の活躍の場を広げるなどの予防医療の充実を図ることが重要。

→ 歯科保健・歯科医療 (がん・生活習慣病対策・歯科・医薬WG) の分野で、健康長寿に係る予防医療としての歯科保健医療施策について記載予定

歯科医師

第 1 現状と課題

1 歯科医師数

- 平成 26 年（2014 年）末現在の本県の医療施設従事歯科医師数は、1,619 人、人口 10 万人当たり 76.8 人 であり、全国平均の 81.8 人を下回っています。
- 人口 10 万人当たり病院勤務歯科医師数は、3.3 人、医育機関附属病院勤務歯科医師数は、7.4 人と、全国平均の 2.4 人、7.1 人を上回っています。
- 平成 26 年 12 月末時点の県内の診療科目別歯科医師数は、主たる診療科名では、矯正歯科、歯科口腔外科は全国平均を上回っていますが、複数回答では、全ての診療科目について、全国平均を下回っています。
- 周術期口腔機能管理による早期退院支援の強化、及び高齢化に伴う誤嚥性肺炎の予防や摂食嚥下機能の維持向上等についてのニーズが増加していることから、病院勤務歯科医師等のより一層の充実が望まれます。

【表 1】業務の種別従事歯科医師数（人口 10 万対）

単位(人)

区分	従事歯科医師数 (総数)	病院の勤務者	医育機関附属 病院勤務者	診療所従事者	介護老人保健 施設従事者
長野県	76.8	3.3	7.4	62.6	0.0
全国	81.8	2.4	7.1	69.9	0.0

(厚生労働省「平成 26 年度医師・歯科医師・薬剤師調査」)

【表 2】診療科目別医療施設従事歯科医師数（人口 10 万対）

単位(人)

区分	診療科名(主たる)				診療科名(複数回答)			
	歯科	矯正 歯科	小児 歯科	歯科口 腔外科	歯科	矯正 歯科	小児 歯科	歯科口 腔外科
長野県	63	3	1.6	3.7	66.3	14.4	28.3	14.6
全国	69.6	2.9	1.6	3.2	72.5	17.6	34.8	22.3

(厚生労働省「平成 26 年度医師・歯科医師・薬剤師調査」)

第 2 施策の展開

1 専門分野に携わる歯科医師の確保と育成

- 誤嚥性肺炎の予防、摂食嚥下機能の維持向上、周術期口腔機能管理を行うことでの早期退院支援の観点から、病院勤務歯科医師等の確保と資質向上の取組を図ります。

- 矯正歯科や小児歯科、歯科口腔外科等の専門診療科の歯科医師の充実を支援します。

第3 数値目標

指 標	現状 (H29)	目標 (H35)	目標数値 の考え方	備 考 (出典等)
人口 10 万当たり歯科 医師数 ・ 病院勤務者 ・ 医育機関付属病院勤 務者 ・ 介護老人保健施設	3.3 人 7.4 人 0 人 (H26)	3.3 人以上 7.4 人以上 0 人以上	現状より増加させる。	厚生労働省「医師・歯 科医師・薬剤師調査」
人口 10 万当たり診療 科目別医療施設従事歯 科医師数（診療科名複 数回答） ・ 矯正歯科 ・ 小児歯科 ・ 歯科口腔外科	14.4 人 28.3 人 14.6 人 (H26)	14.4 人以上 28.3 人以上 14.6 人以上	現状より増加させる。	厚生労働省「医師・歯 科医師・薬剤師調査」

コラム

1 第6次計画のコラム

- 歯科医療の専門分野

2 第7次計画のコラム（案）

- 周術期口腔機能管理等の新しい専門分野について記載する。